

福井県長期ビジョン「KPI」（重点業績評価指標）

「未来協働プラットフォームふくい」の検討課題に関連するKPIは、以下のとおり。

政策2 ふくいの産業・社会を支える人づくり

〔政策目標〕

- 高校生の県内大学進学割合を長期的に現在の3分の1から2分の1に高める（2040年を目標）とともに、大学生等の県内企業就職が増加していること
- 大学等における地域や社会のニーズに応える教育が充実し、福井の産業・社会を支える人材が輩出されていること

〔KPI（重要業績評価指標）〕

指標	現状	目標
県内高校卒業生の県内大学進学率 （福井県調べ）	35.8% （2018年度卒）	40% （2024年度卒）
県内大学等卒業生の県内就職内定率 （福井県調べ）	60.6% （2018年度卒）	65% （2024年度卒）
PBL・学生が参加する共同研究数 （福井県調べ）	40件 （2018）	100件 （2024）
県内大学の学部・学科・コースの見直し （福井県調べ）	— （2018）	7件 （2020～2024計）
Fスクエアにおける社会人受講者数 （福井県調べ）	— （2018）	150人 （2024）
キャリアアップに係る支援制度を新たに設けた企業数（福井県調べ）	— （2018）	150社 （2020～2024計）

政策6 地域経済のイノベーション

〔政策目標〕

- 地域内のお金・人・技術等の経営資源が循環する「福井型エコシステム」が構築されていること
- デザインや経営革新により地域産業の稼ぐ力が向上するとともに、誰もが活躍できる就業環境が整備されること
- 持続的に地域産業が発展し、県民生活が向上していること

〔KPI（重要業績評価指標）〕

指標	現状	目標
1人当たり県民所得 （福井県民経済計算）	316万円 （2016）	356万円 （2024）
製造品出荷額 （工業統計）	2兆1,062億円 （2017）	2兆2,800億円 （2024）
創業者数 （福井県調べ）	405人 （2015～2018計）	600人 （2020～2024計）
小規模企業支援による売上向上 （福井県調べ）	—	支援した企業全体で 3%増加 （2024）
IoT導入率 （福井県調べ）	8.2% （2018）	27% （2024）
就職氷河期世代の正規雇用者 （就業構造基本調査から県推計）	—	2,000人増加 （2020～2024計）

政策7 Society5.0 時代の新産業創出

〔政策目標〕

- AI・IoTなどの新技術の導入が進むとともに、新市場を見据えた高付加価値なビジネスが多く生まれていること
- 県内外の若者や女性からも注目される、魅力的で多様な産業が集積する地域となっていること

〔KPI（重要業績評価指標）〕

指標	現状	目標
製造業の1人当たり付加価値額 （工業統計から県推計）	1,020万円／人 （2017）	1,173万円／人 （2024）
宇宙産業における県内企業の売上額 （福井県調べ）	2億円 （2018）	23億円 （2024）
ヘルスケア産業売上額 （福井県調べ）	111億円 （2018）	155億円 （2024）
県内企業によるIoT・AI等を活用したサービス提供数 （福井県調べ）	6件 （2018）	50件 （2020～2024計）
本社機能移転・拡充件数 （福井県調べ）	—	5件 （2020～2024計）
嶺南地域においてVPPに参加する箇所数 （福井県調べ）	—	100箇所 （2024）
廃止措置工事への県内企業参入割合 （福井県調べ）	約4割 （2018）	5割 （2024）

政策10 北陸新幹線開業効果を最大化

〔政策目標〕

- 県民一人ひとりが観光の将来性、自らが果たすべき役割等に対する理解を深め、観光客目線の情報発信やおもてなし等に取り組むこと
- 誰もが福井に魅力を感じて来県し満足する、ふくいブームが創出され、持続的に発展していること

〔KPI（重要業績評価指標）〕

指標	現状	目標
観光客入込数 （福井県観光客入込数（推計））	1,697万人 （2018）	2,000万人 （2024）
観光消費額 （福井県観光客入込数（推計））	1,313億円 （2018）	1,700億円 （2024）
延べ宿泊者数 （宿泊旅行統計調査）	406万人 （2018）	510万人 （2024）
外国人延べ宿泊者数 （宿泊旅行統計調査）	7.6万人 （2018）	40万人 （2024）
来訪者満足度 （福井県調べ）	46% （2019）	60% （2024）

政策13 人生100年時代の健康ライフスタイル

〔政策目標〕

- 県民が100歳まで幸せに生きることを目標とした「ふくい型健幸サポートシステム」に基づき、健康リテラシー教育の実践や健康づくり、運動習慣等に関する県民行動が改善されること
- 何歳になっても支え手として活躍できる社会の実現に向けた第一歩が踏み出せていること

〔KPI（重要業績評価指標）〕

指標	現状	目標
生活習慣病（脳血管疾患、心疾患、悪性新生物）による死亡数 （人口10万人当たり） （人口動態調査）	185.8人 （2017）	162.0人 （2024）
歩数の増加（20～64歳） （県民健康・栄養調査）	男性7,703歩 女性6,805歩 （2016）	男性9,000歩 女性8,000歩 （2024）
食塩摂取量 （県民健康・栄養調査）	男性10.5g 女性9.1g （2016）	男性7.5g未満 女性6.5g未満
成人喫煙率 （県民健康・栄養調査）	20.9% （2016）	12.0% （2024）
特定検診受診率 （福井県調べ）	54.0% （2018）	70% （2024）
フレイルチェック参加者数 （福井県調べ）	延べ498人 （2018）	延べ2,000人 （2024）

政策14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉

〔政策目標〕

- 施設や地域における医療、介護等を担う人材が確保されていること
- 「次世代包括ケアシステム」が構築され、症状や本人の希望に応じた医療・介護サービス等を県内どこでも受けられる体制が整備されていること

〔KPI（重要業績評価指標）〕

指標	現状	目標
在宅で医療・介護を受ける人の数 （訪問看護の医療者数） （福井県調べ）	5,820人 （2018）	6,150人 （2024）
ドクタープール制度等を活用して県が医療機関へ派遣した医師数 （福井県調べ）	49人 （2019年4月）	81人 （2024）
介護従事者数 （福井県調べ）	11,184人 （2018）	12,400人 （2024）
「ちょこっと就労」の新規参加者数 （福井県調べ）	48人 （2018）	550人 （2020～2024計）
地域住民による生活支援実施市町数 （福井県調べ）	3市町 （2018）	17市町 （2024）

県内高等教育機関におけるPBL(※)の取組一覧(令和3年度)

※Project Based Learning = 課題解決型学習

大学名	事業名	PBL連携先
福井大学	1 福井地域で出土した土器の元素分析	福井市文化財保護センター、福井市自然史博物館
	2 地域在宅高齢者の転倒・介護・認知症予防を目的とした身体機能評価	鯖江市健康福祉部長寿福祉課
	3 森林資源の効率的維持管理のための3D森林図作成とその活用法研究	池田町木望の森づくり課, 福井県農林水産部森づくり課
	4 熱可塑性CFRPの高品位穴加工を実現できるドリル工具の開発	株式会社ギケン
	5 色素有機分子の新規反応工程の開発	福井キヤノンマテリアル株式会社
	6 PCR検査の精度向上を目指した光架橋性プローブ粒子の開発	日華化学株式会社
	7 社寺境内における新築建築物への日本建築意匠の設計活用探究	舟津神社
	8 福井の特産品の生物工学分野での活用	セーレン株式会社
	9 福井県内初の小中一貫校における児童と生徒の交流による学習・生活環境の向上の検証	株式会社エイコー技術コンサルタント、永和住宅株式会社、敦賀市役所教育委員会教育総務課
	10 新規有機色素の開発	福井山田化学工業
	11 へしこより分離した酵母による味噌の醸造	株式会社米五
	12 データ解析にもとづく地域課題解決の実践	NPO法人エルコミュニティ、その他地域企業の参加を想定
	13 地域の成長企業から地域就業を学ぶ産学連携キャリア教育の試行	株式会社オールコネクト、県内その他企業数社
	14 地域と協働したシリアスゲーム概念によるSDGsへの応用ワークショップ	株式会社アフレル
	15 「郷土数学」の教育的利活用	鯖江市教育委員会文化課、福井市立図書館
	16 足羽山インバウンド化に向けた情報発信と環境整備	足羽山こどもとあそぶLab
	17 健康増進や地域のつながりを目的としたコミュニティカフェの運営に関する調査	オレンジホームケアクリニック
	18 地域課題・産業課題の解決のためのPR動画制作プロジェクト	福井市新幹線プロモーション課・広報課
	19 地域資源を生かした中山間地の地域課題解決の企画提案プロジェクト	福井市農政企画室、越前海岸盛り上げ隊、伊自良の里振興協会、勝山市ジオパークまちづくり課
	20 商店街魅力UPプロジェクト	福井市商工振興課・市内商店街
	21 観光客の誘致と地域経済活性化を目的とした福井県のドライブコース提案と効果測定	一般社団法人日本自動車連盟福井支部(JAF)
	22 低未利用地を活用した都市や住環境の質の向上	公表不可
	23 伝統的建築物及び関連資料等の実測図面・調査報告資料作成による文化財候補・地域文化の支援	福井県神社庁
	24 建築物の形成による地域コアの創出と活性化の提案	一般社団法人福井県建築士会
	25 都市環境の形成・計画によるSDGsと地域振興の提案	一般社団法人福井県建築士事務所協会

大学名	事業名	PBL連携先
福井大学 (つづき)	26 海の生物と水産資源の活用の調査、ならびに福井の水産業活性化への提言	福井県海浜自然センター
	27 地域の鉄道を活用した県内+観光の活性化	えちぜん鉄道
	28 和田de路地祭～民宿と路地を活用した景観・空き家活用・観光まちづくり～	和田de路地祭実行委員会、高浜町総合政策課
	29 大学生による福井県産純米大吟醸酒『福の愉』プロジェクト	有限会社吉田酒造、その他アイデア応用製品関連企業の参加を想定
	30 工業的視点に基づいた分子膜の特性解析	公表不可
	31 非集約エリアの住宅団地におけるランドバンクによる未利用地の管理・活用のしくみづくりに向けた基盤構築	地域法人地縁団体あわら市名泉郷区名泉郷住み良い街を創る会(名創会)、あわら市総務部監理課
	32 「子どもの居場所・遊び場in森の中」創造プロジェクト	にじいろずっく
	33 福井で見るサンタの夢	日下部・グリフィス学術・文化交流基金、福井市文化振興課、ほほ咲みの郷、西武百貨店、ハシモト洋菓子店、日本旅行
	34 化粧品のリ・ターゲティングによる化粧品の顧客開拓マーケティング	セーレン株式会社
	35 細胞工学分野への福井県農産物の活用	株式会社エル・ローズ
	36 切削加工技術コンテストへの出展を通じた精密加工スペシャリスト育成プロジェクト	PBL・共同研究(入門編)のため、なし
	37 橋梁製作を通じたグローバル技術者育成プロジェクト	公表不可
	38 中山間地の活性化に向けた既存建築物活用方策の提案2021	公表不可
	39 様々な機能化を志向する有機化学合同セミナー	京都府立大、京都工芸繊維大、富山大、公立千歳科学技術大学、東京理科大、滋賀県立大、龍谷大学
	40 大学院生主体型の実験プラン・指導プロジェクト	PBL・共同研究(入門編)のため、なし
	41 ソフトウェアコンテスト参加によるプログラム開発スキルの向上	PBL・共同研究(入門編)のため、なし
	42 ディープラーニングの基礎理論習得のための実践的学習	PBL・共同研究(入門編)のため、なし
	43 プロジェクションマッピングの基礎と音楽映像作品創造プロジェクト	PBL・共同研究(入門編)のため、なし
	44 発達障害や学習障害を抱える児童生徒へのICTによる支援技術の開拓	平谷こども発達クリニック、福井工業高等専門学校、福井東特別支援学校、一般社団法人笑壺研
	45 農家の形状判断に基づいた空撮画像の草種セグメンテーション	農業組合法人エコファーム舟枝
	46 原子力施設で発生する廃棄物の処分及び再利用に関する社会理解促進方策の提案	関西電力株式会社
	47 製品・サービスの試作及び試販売	ホクシン、日野電子、松浦機械製作所、河合鉄工、ハーモニ産業、ワイエイ・エンジニアリング、中川鉄工、寺本鉄工、清水機工、ティシィディ、清川メッキ工業
	48 深層学習を用いた実践型課題解決プロジェクト	PBL・共同研究(入門編)のため、なし
	49 プリンチペッサ(子ども達のお姫様になりたいという夢を叶える企画)	シンシアリリィ
	50 フードロス事業	農業従事者
	51 藤島神社前の商店街活性化支援	藤島神社商店街
52 学生目線で行う就活生と県内企業のマッチング支援	リクルート系企業	

大学名	事業名	PBL連携先
福井県立大学	1 あわら市内遊休施設における活性化事業	あわら市政策広報課
	2 新・地域野菜「永平寺菜(仮)」の開発	(株)勝山アグリ倶楽部、福井県内農業法人
	3 福井の発酵食から単離した乳酸菌を用いた乳製品の開発	チーズ工房ラ・ヴェリタ
	4 福井県産アカモクを活用した新たな郷土料理および商品の開発	福井県食品加工研究所、あわらグランドホテル、越廼漁協、県庁
	5 フノリを活用した商品開発	大脇萬蔵商店
	6 新卒訪問看護師養成に向けて訪問看護事業所による教育体制の整備	光陽訪問看護S、つるが生協訪問看護SH
	7 あわら産フルーツトッピング「ふくこむぎピザ」開発プロジェクト	カメハメハ大農場、あわら市
	8 地域に新たな特産農産物を創る	坂井地区青年農業者
	9 デザイン思考で地域課題を解決する	坂井市竹田地区
	10 花の鮮度保持剤の開発	JA福井県、フクイシード、福井市園芸センター
	11 南川天然アユ増殖事業～天然アユがのぼる100名川復活プロジェクト～	若狭河川漁業協同組合
	12 訪問看護事業所就職促進に関する研究	福井県地域医療課、長寿福祉課
	13 顧客層の高齢化に伴う顧客戦略の改善と新しい業態の創造	(株)ホームセンターみつわ
	14 地域学習を通じた永平寺町地域ビジョンリーフレットの参加型作成	永平寺町
	15 越前岬水仙を軸にした上岬地区・梨子ヶ平集落(里山)や暮らしの賑わい創出プロジェクト	Ex SATOYAMA
	16 小浜よっぱらいサバの価値向上の試み	(株)田烏水産
福井工業大学	1 ECにおける顧客満足度向上のためのサービスサイエンス的手法の実践	株式会社ホリタ
	2 AI・IoTを活用した企業の課題解決	株式会社ホリタ・ホリタ文具春江店
	3 ウォーキングによる福井県内の自治体・活動団体の活性化	若狭町観光未来創造課、福井県ウォーキング協会
	4 インバウンド向けコンテンツの開発	若狭町観光未来創造課
	5 地域社会での活躍に向けた障害のある方への就労機会の創出	社会福祉法人慶長会つづきの家
	6 雪下貯蔵穴馬かぶらの品質解明	株式会社九頭竜の贈り物
	7 学生たちがつくるエキマエのお店ポスター展	福井商工会議所地域振興部まちづくり・産業振興課
	8 地場産業としてのメガネの新しいインバウンド戦略	公表不可

大学名	事業名	PBL連携先
仁愛大学	1 災害支援の文化の創造	NPO法人レスキューストックヤード、越前市役所総務部防災危機管理課
	2 福井SDGs AWARDS 開催を通じた地域におけるSDGs推進に資するPBL	福井県未来戦略課、NPO法人男女平等推進協会えちぜん、越前市ダイバーシティ推進室
	3 「ふくまの人たち」(冊子)の制作 - 人・暮らしを起点に地域資源に光をあてる取り組み -	ふくま振興会(越前市)
	4 越前市をフィールドとしたLPWAを用いた用水路モニタリング	越前市総務部防災危機管理課
	5 越前漆器の新規商品企画開発	株式会社曾明漆器店
	6 繊維産業における文化・歴史の映像コンテンツ化	株式会社山崎ビロード
	7 在越前市外国人との『「健康増進」を念頭においた「多文化共生」』	越前市健康増進課、武生薬剤師会
	8 高校生陸上競技選手の貧血と栄養サポートの効果について	福井県立敦賀高等学校
	9 社会人男子サッカー選手を対象とした体づくりのための栄養管理の実施と評価	福井ユナイテッドFC
	10 ふくい100まで元気の秘密を探る	福井県健康福祉部健康政策課
	11 勝山市雪室を利用した地場産物の付加価値化	勝山市雪室ブランド推進会議
	12 ポルトガル語による初歩的な「算数」教材の開発	越前市教育委員会
	13 絵本を対象にしたデジタル技術による表現	かこさとしふるさと絵本館
	14 学生による子どものための音楽表現活動のありかたについて	音調店
	15 地域の伝承を伝えるための絵本「杉箸アカカンバ」の制作	敦賀市、敦賀市商工会議所、敦賀観光協会
	16 越前市民の健康意識と心理的健康に関する調査	越前市市民福祉部健康増進課
	17 新型コロナウイルスに対する越前市民のストレス変化に関する調査	越前市市民福祉部健康増進課
	18 越前市における障がい児を対象とした放課後等デイサービス一覧の作成	越前市市民福祉部社会福祉課
	19 SDGsに資する、専門知識がいない動物忌避装置の持続運用実験	越前市産業環境部農林整備課 福井県農林水産部中山間農業・畜産課
敦賀看護	1 美浜町佐田地区住民が看護大学生と共に行う健康づくり	美浜町山東公民館、美浜町役場健康福祉課
	2 敦賀市と看護大学生が創造する災害から要支援者の命を守る健康づくりと防災対策	敦賀市市民安全部・福祉保健部
仁短	1 森田地区地域資源「マイアクア」等活用プロジェクト	森田公民館、YAMADA GRAPHICS、遊房
	2 福井梅を用いた高品質加工品の開発	(株)エコファームみかた、カワイマテリアル(株)、若狭町観光未来創造課
高専	1 PBL型授業を通じた高専生による企業現場の問題発見およびその解決	(株)サンルックス、(株)ホクコン、(株)いーの越前
	2 シート材の展開に関する研究	福井ミナセル株式会社
計 101件		

「未来協働プラットフォームふくい」設立会議 関連データ集

1 進学状況に関するデータ

- 1-1 大学進学者の将来予測（全国） 3
- 1-2 県内高校卒業者の進路実態 4
- 1-3 県内高校卒業者の将来推計 5
- 1-4 県内大学・短大への進学者推移 6
- 1-5 県内大学・短大における県内出身者の推移 . . . 7
- 1-6 都道府県別大学進学者収容力 8
- 1-7 県内大学・短大の入学定員の推移 9

2 就職状況に関するデータ

- 2-1 県内大学・短大の県内就職率の推移 11
- 2-2 県内大学・短大の出身地別就職率の状況 . . . 12
- 2-3 県内大学の文系・理系別就職率の状況 13

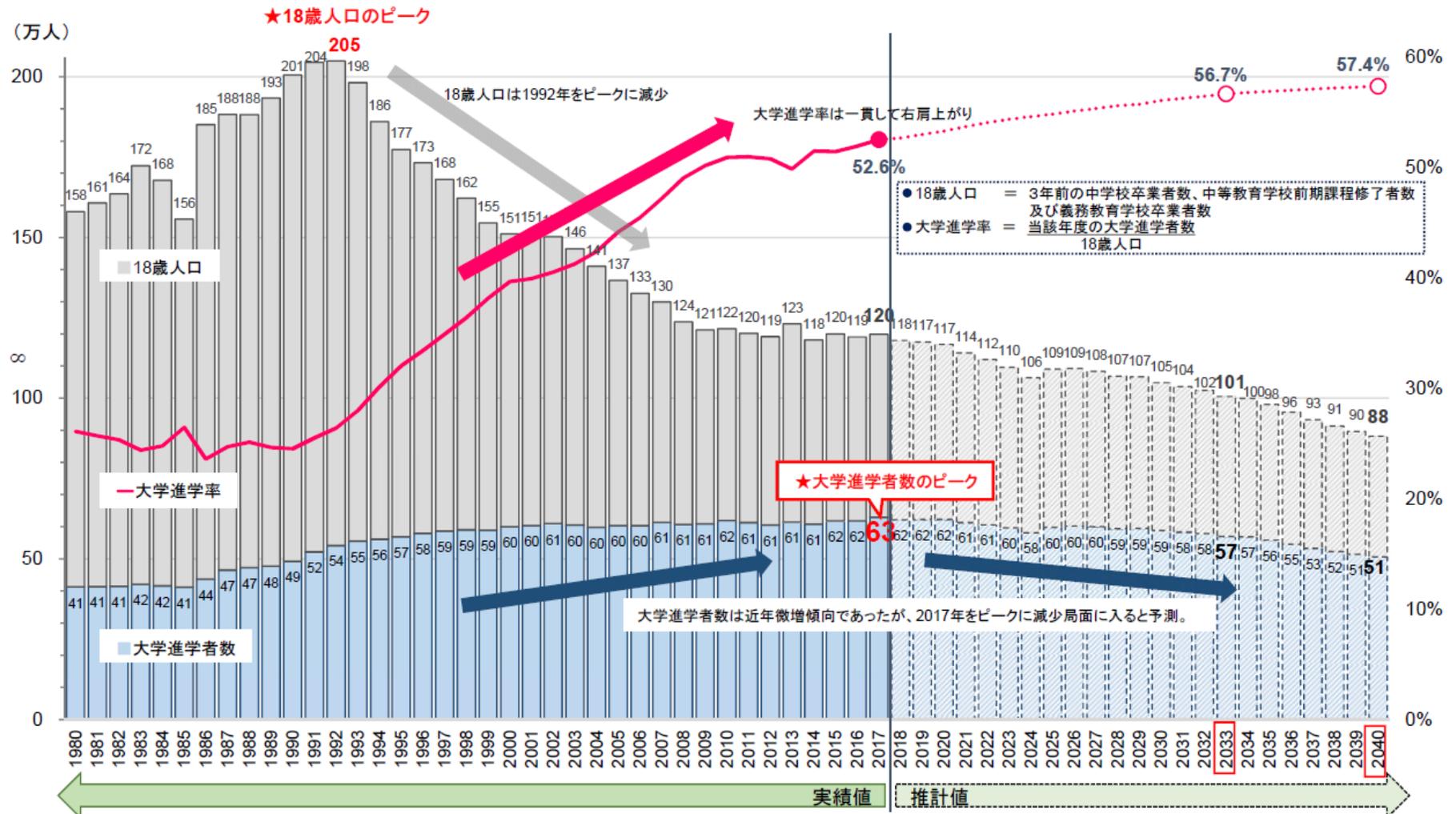
3 その他

- 3-1 県内大学・短大の学問マップ 15
- 3-2 県内大学短大の県内入学比率と県内就職比率 . 16
- 3-3 県内高校卒業者の進学・就職モデル 17
- 3-4 県内高等教育機関の産学官連携組織 18

1 進学状況に関するデータ

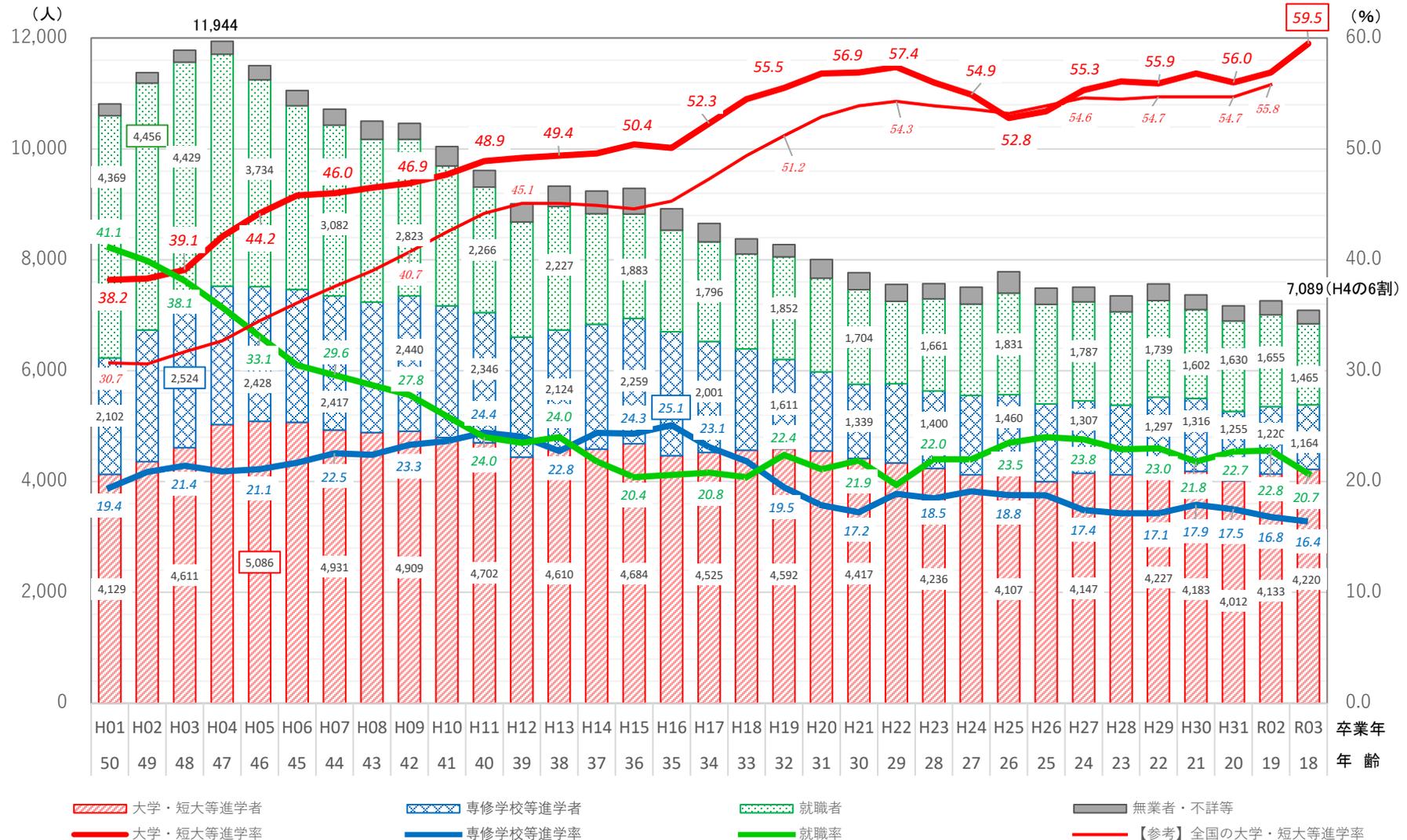
1-1 大学進学者の将来予測(全国)

- 1992年をピークに18歳人口が減少し続ける中でも、大学進学率（短期大学は除く）は一貫して上昇、大学進学者数も増加の傾向
- しかし、2018年以降、大学進学率は引き続き上昇しているものの、大学進学者数は減少局面に突入



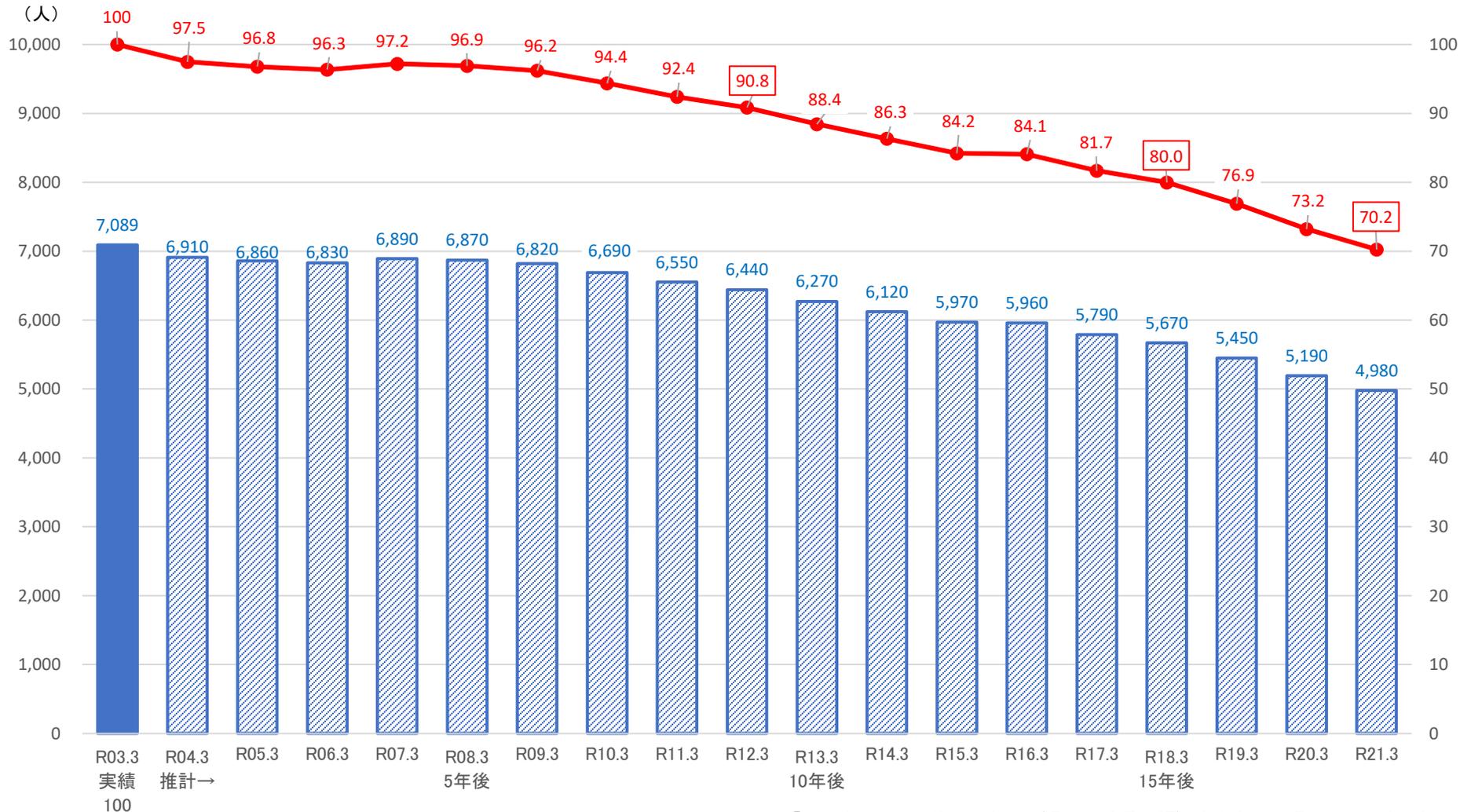
1-2 県内高校卒業者の進路実態(現役での進学・就職)

- 大学・短大等への進学率はこの30年間で約20ポイント上昇。令和3年3月卒の進学率は過去最高の59.5%に
- 専修学校等への進学率は平成16年(25.1%)をピークに減少。令和3年3月卒の進学率はこの30年間で最低(16.4%)
- 就職率はこの30年間で4割から2割にまで減少。就職者数で見ると、4,456人(H2)が1,465人(R3=過去最低、1/3)に



1-3 県内高校卒業者の将来推計

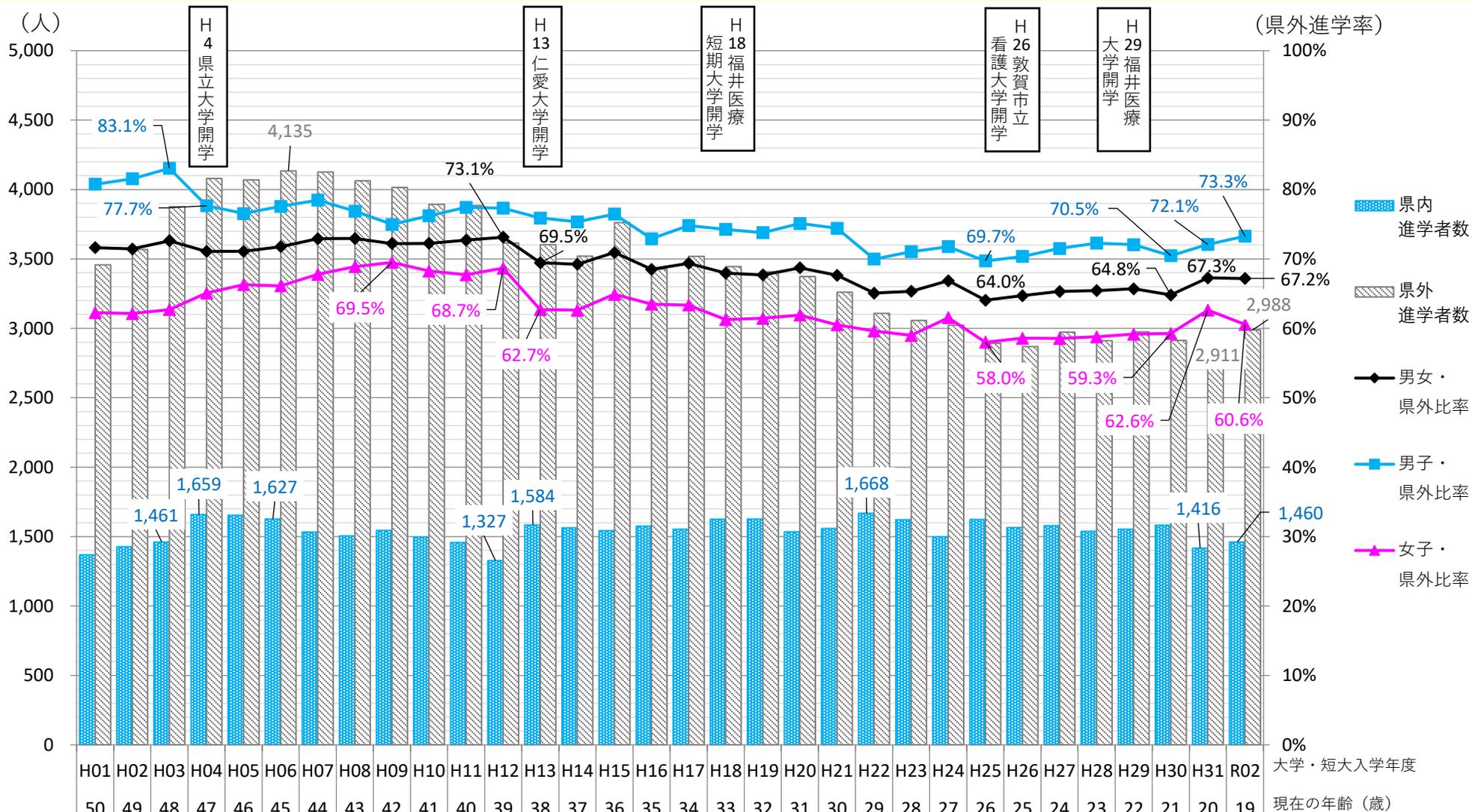
- 県内高等学校卒業者（推計値）は、今から12年後（令和15年3月卒）に6,000人台、18年後（令和21年3月卒）に5,000人台を割り込む
- 今春の卒業者数を100とすると、9年後に1割減、15年後に2割減、18年後に3割減の水準へ



出典：「中学3年生生徒数の推移」（県教育委員会調）をもとに、県内中学からの進学率、県外中学からの進学者数、高等学校中途退学率を加味し、大学私学課が作成

1-4 県内大学・短大への進学者推移

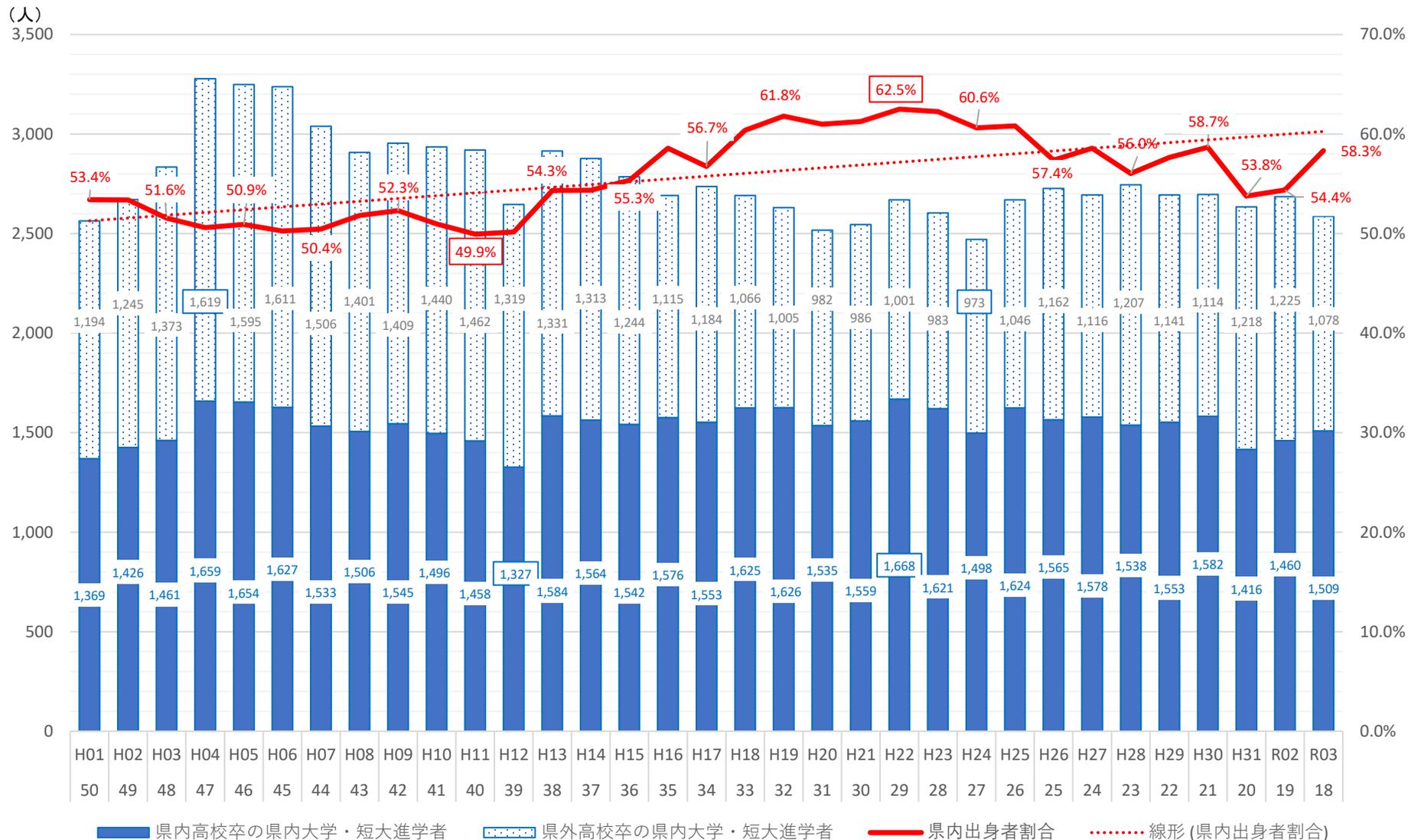
- 県外進学率の長期変化を見ると、平成12年度の73.1%（男女計）をピークに低下傾向
 男子：83.1%（H03）⇒69.7%（H25） 女子：69.5%（H9）⇒58.0%（H25）
- 平成26年度以降、県外進学率は微増傾向



1-5 県内大学・短大における県内出身者の推移

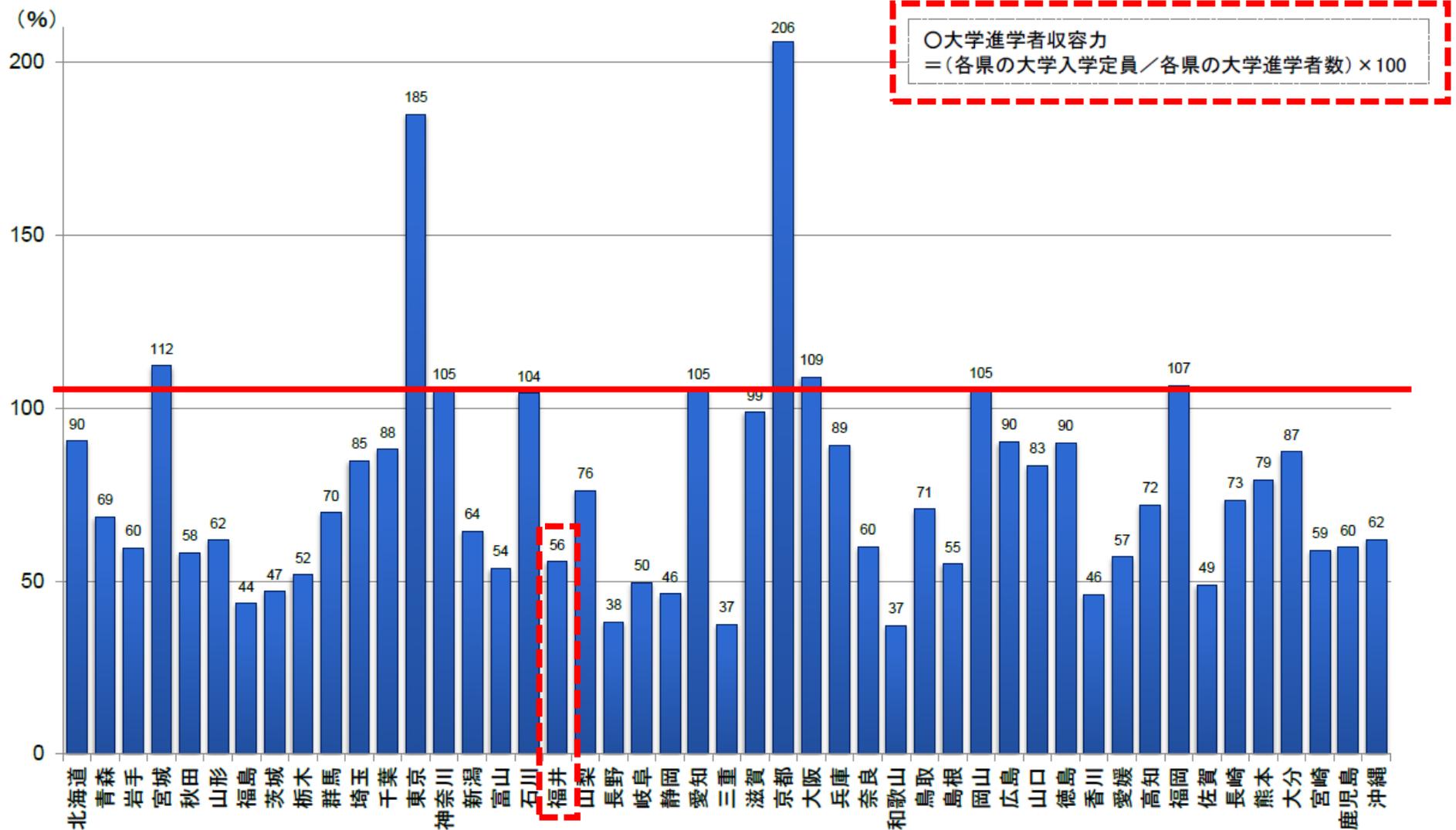
○県内大学・短大入学者の長期的推移をみると、県内出身者割合は増加傾向

H元年度：1,369人（53.4%）⇒ R3年度：1,509人（58.3%）



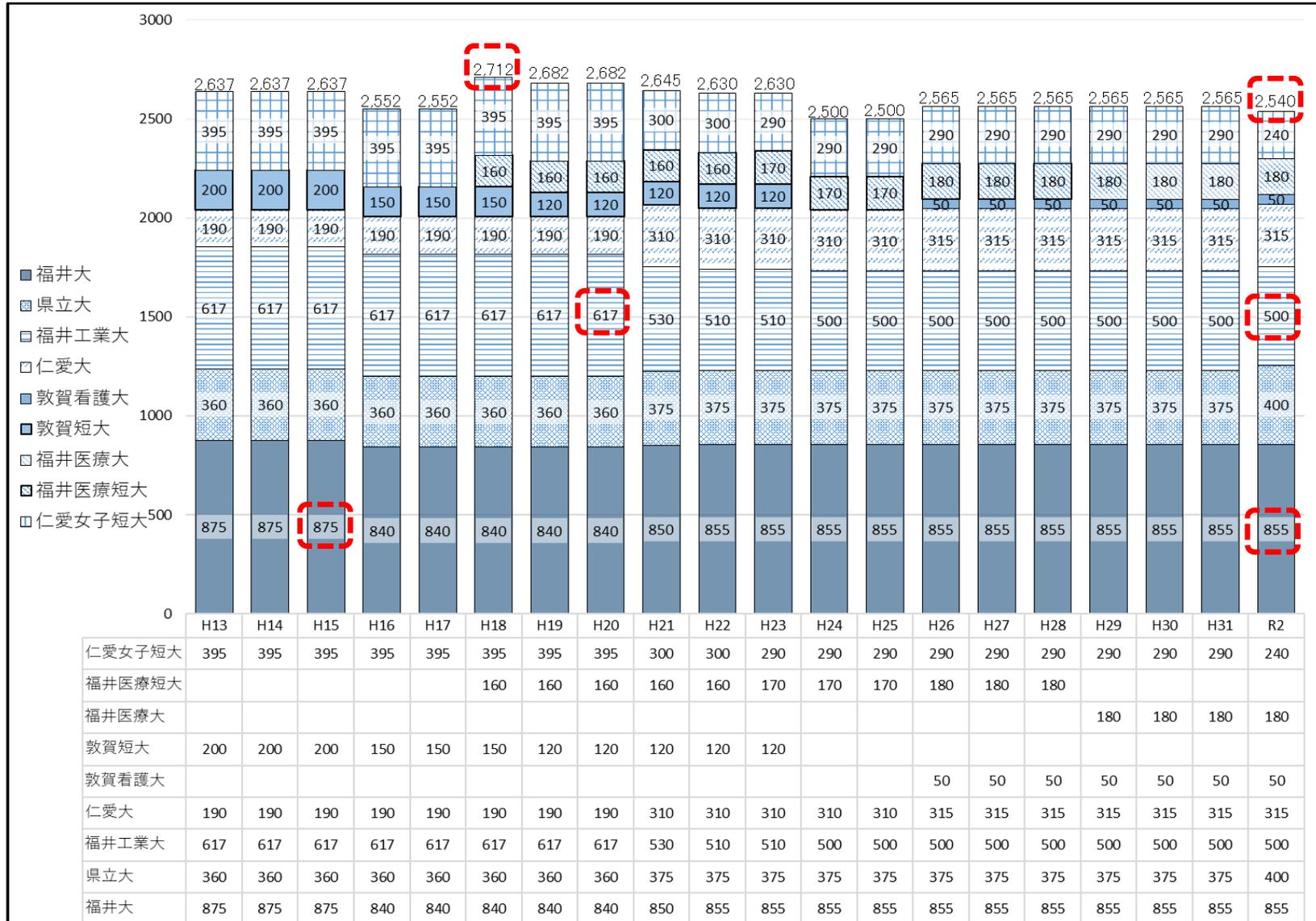
1-6 都道府県別大学進学者収容力

○県内大学の入学定員は、県内高校からの大学進学者総数の56%相当しかなく、十分な収容力がない。



1-7 県内大学・短大の入学定員の推移

○県内大学・短大の定員はH18年のピーク時より172人少なく、県内大学・短大の収容力が低下
(H18: 2,712人 → R2: 2,540人)

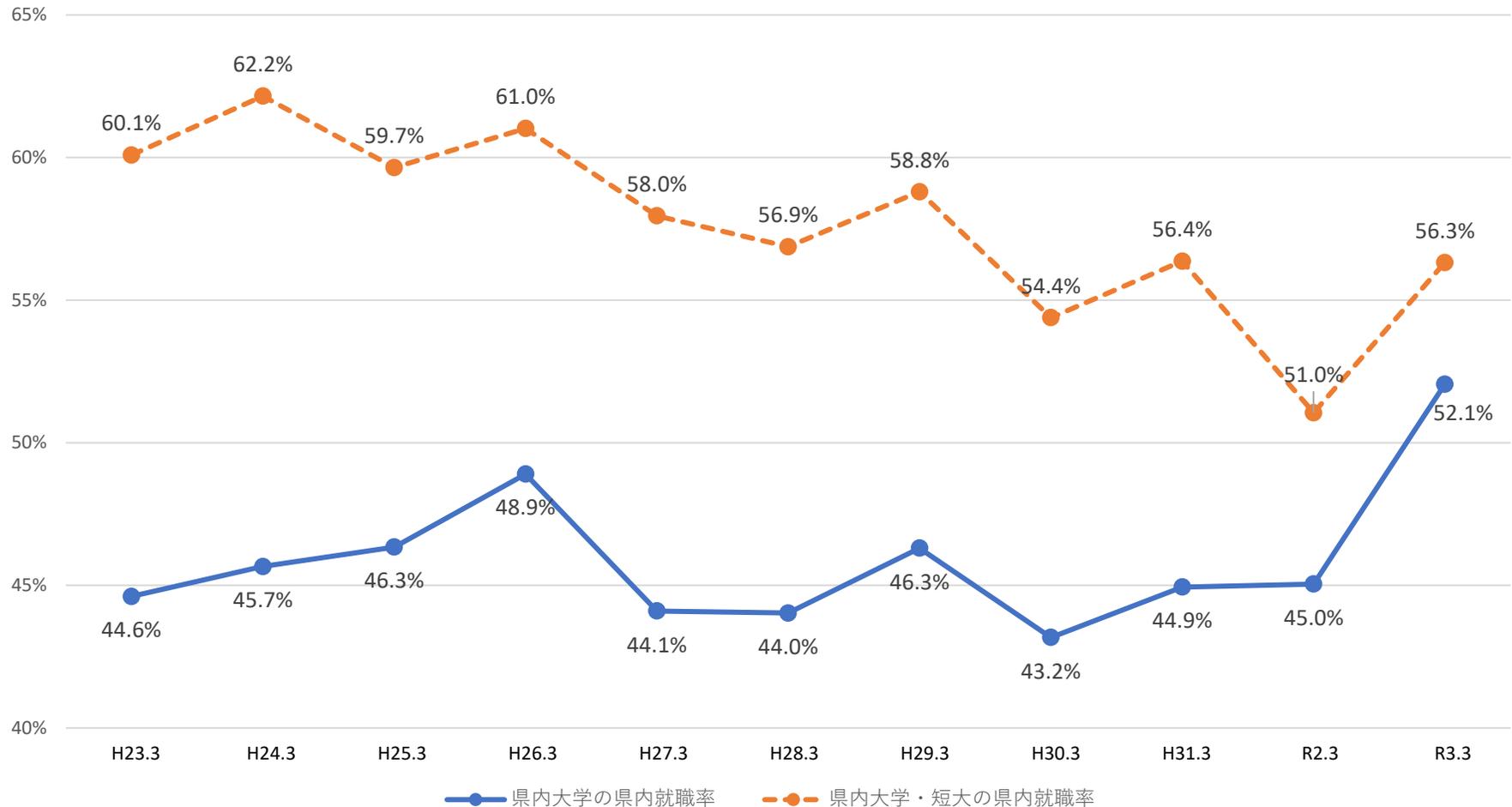


出典：
大学私学課調べ
(R2.10)

2 就職状況に関するデータ

2-1 県内大学・短大の県内就職率の推移

- 県内大学卒業生の県内就職率は50%未満で推移（直近はコロナの影響で上昇）
- 長期的に見ると県内就職率は減少傾向

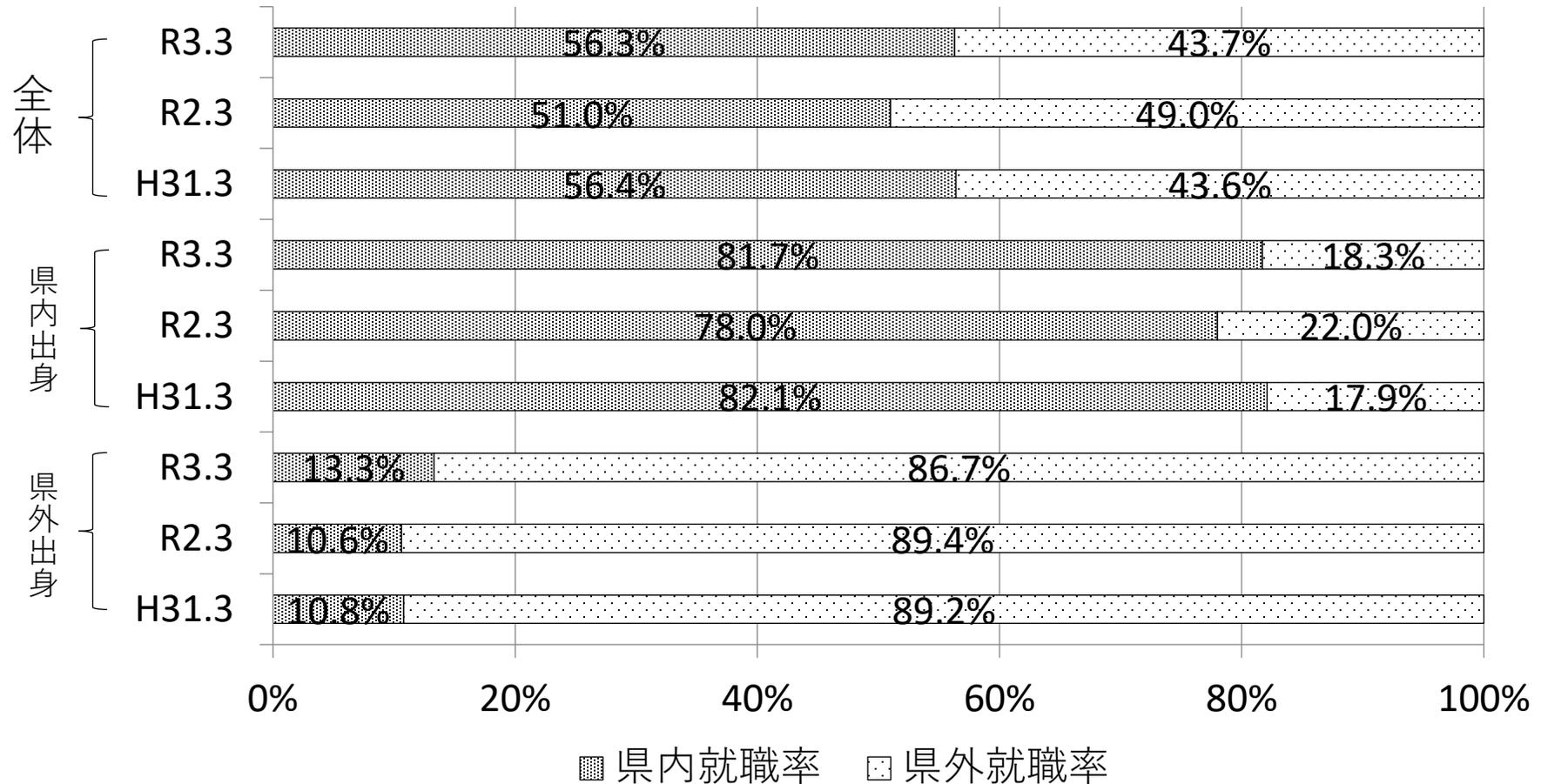


※ 県内就職率 = 県内就職者 ÷ 就職者

出典：大学私学課調べ（R3）

2-2 県内大学・短大の出身地別就職率の状況

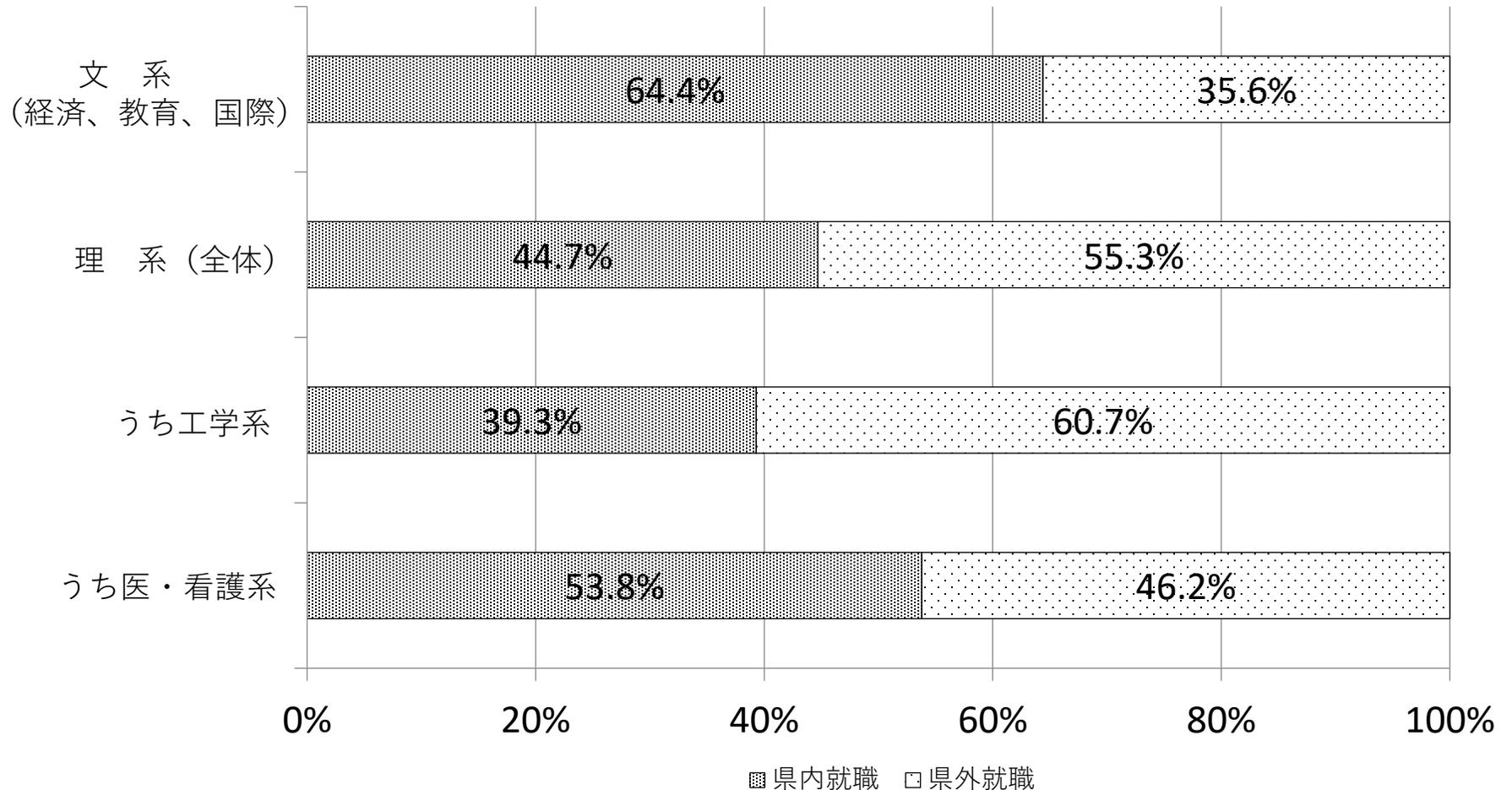
○県内大学・短大生の県内就職割合は、県内出身者の約8割、県外出身者の約1割



※ 県内就職率 = 県内就職者 ÷ 就職者

2-3 県内大学の文系・理系別就職率の状況

○文系学生より理系学生の方が県内就職率が低調



※ 県内就職率 = 県内就職者 ÷ 就職者

3 その他

3-1 県内大学・短大の学問マップ

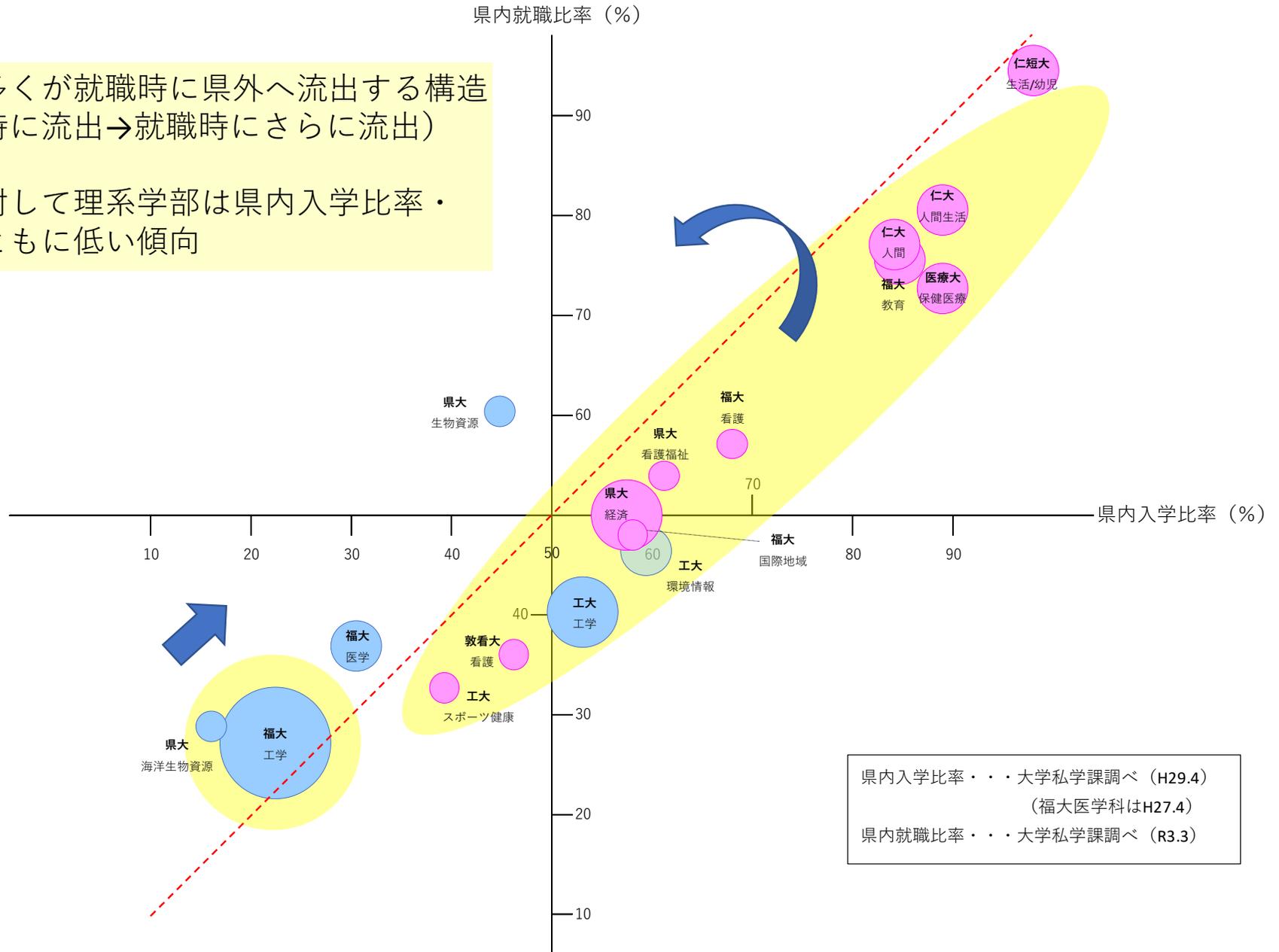
○工学、看護系の学部は充実している一方、文法系の学部が無い

大学名	学部名	学科名	
福井大学	教育学部	初等教育コース	中等教育コース
	工学部	機械・システム工学科 建築・都市環境工学科 応用物理学科	電気電子情報工学科 物質・生命化学科
	医学部	医学科	看護学科
	国際地域学部	国際地域学科	
福井県立大学	経済学部	経済学科	経営学科
	生物資源学部	生物資源学科	創造農学科
	海洋生物資源学部	海洋生物資源学科	
	看護福祉学部	看護学科	社会福祉学科
福井工業大学	工学部	電気電子工学科 建築土木工学科	機械工学科 原子力技術応用工学科
	環境情報学部	環境食品応用化学科 デザイン学科	経営情報学科
	スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	
仁愛大学	人間学部	心理学科	コミュニケーション学科
	人間生活学部	健康栄養学科	子ども教育学科
敦賀市立看護大学	看護学部	看護学科	
福井医療大学	保健医療学部	リハビリテーション学科	看護学科
仁愛女子短期大学	—	生活科学学科	幼児教育学科

	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	仁愛大学	敦賀市立看護大学	福井医療大学	仁愛女子短期大学
人文科学				心理			
社会科学		経営	経営	コミュニケーション			
医療/看護/福祉	看護	医学 福祉	看護		看護	看護 リハビリ	
理学/工学	工学		環境化学 工学				
農学/水産		海洋生物					
家政				健康栄養			情報デザイン 食物栄養
教育	教育			教育 子ども			幼児教育
体育/芸術			スポーツ デザイン				
国際/地域	国際地域			コミュニケーション			

3-2 県内大学・短大の県内入学比率と県内就職比率

- 県内大学の多くが就職時に県外へ流出する構造
(大学進学時に流出→就職時にさらに流出)
- 文系学部に対して理系学部は県内入学比率・就職比率がともに低い傾向



3-4 県内高等教育機関の産学官連携組織

大学名	組織名	目的	連絡先
福井大学	産学官連携・地域イノベーション推進機構	大学の研究開発力強化と特色を生かした研究成果の社会還元、地域を志向した教育研究やそれらを通じた社会貢献を推進することにより、科学技術の発展、産業及び地域の振興に資するとともに、知の創造と教育研究活動の一層の活性化を図る	産学官連携本部 0776-27-8956 地域創生推進本部 0776-27-8060
福井県立大学	地域連携本部 (連携・研究推進課)	自治体・企業・団体・研究機関など地域からの相談を受け、学内の関係部局へつなぐとともに、大学の研究成果を地域へ発信し、新たな連携先の拡大を進める	0776-61-6000 so-kikaku@fpu.ac.jp
福井工業大学	地域連携研究推進センター	地域社会に開かれた大学を目指し、大学が有する資源を積極的に開放すべく自治体との連携活動や出前講義・出前実験、科学実験キャラバン、ロボット事業、未来塾等による社会貢献活動を行う	0776-29-2661 shakai-u@fukui-ut.ac.jp
仁愛大学	地域共創センター	全学的に地域貢献に取り組む窓口として、自治体との相互協定や各種団体と教職員学生との連携を通じ、地域の発展を支援する活動を推進する	0778-43-6576 collabo@jindai.ac.jp
福井工業高等専門学校	地域連携テクノセンター	地域企業との共同研究および技術相談の促進を行い、地域に根差した人材の育成と技術支援を目指し、社会貢献に資する	0778-62-1881 techno@fukui-nct.ac.jp

